

■日程：2024 年 12 月 19 日（木）～12 月 21 日（土）

■ボランティア参加者数：12 名

■サロン実施場所および被災者の参加者数

日時	サロン実施場所	被災者の参加者数
12 月 19 日（木）	穴水町甲地区兜公民館	20 名
	穴水町諸橋地区諸橋仮設団地	20 名
	穴水町中居地区住吉公民館	20 名
	輪島市町野地区金蔵集会所	19 名
12 月 20 日（金）	輪島市門前地区禅の里交流館	40 名
	輪島市門前地区皆月集会所	20 名
	輪島市門前地区浦上公民館	32 名
	穴水町志ヶ浦地区志ヶ浦コミュニティセンター	17 名

■被災者の声（主なもの）

- ・ これまでは解体や片付けがあって参加することができなかった。誘われて初めて来た。
- ・ 生演奏を楽しみにしていたのよ。「川の流れるように」が良かった。ボーカルの声が高くてあれぐらいの声が出ると良いね。情熱大陸のテーマも良かった。
- ・ 移動販売車がただ物を売る場所ではなく、人が集う場所になってる。その時しか外に出ないのよ。だからこういう機会があって嬉しい。
- ・ 今日のサロンで初めて消息がわかった人がいたのよ。
- ・ 高齢者住宅の申し込みがあったが、申し込まなかった。来年自分がどうなっているかわからないから。
- ・ 1 月 1 日が来るのが怖い。お正月は何もしないよ。あけましておめでとうございますとは言えないし。
- ・ 孫と話してる気分。毎年お正月は息子たちが来ていたんだけど、孫から「おばあちゃんの家泊まるのは怖い」と言われてしまって、今年は来ないのよ。
- ・ 82 歳の方がシャインマスカットの栽培をやっていて、自分がやらないわけにはいかない。
- ・ 中屋トンネルが開通できないから穴水町まで買い物にいけないとダメなのよ。地区によって道路の復旧状況が違う。行政の差かな。
- ・ 仮設住宅に住んで 3 週間。色んな地域から来ていて、自分のことをみんな知らない。寂しい。
- ・ 足腰が弱ったらいけないから公民館の周りを 3 周歩いている。
- ・ 12 月の月上旬に初めて自分たちでサロンをやってみたけど、みんな協力してくれた。1 月以降も頑張ってやってみたい。

■ボランティアの所感（主なもの）

- ・ 電気や通信インフラは復旧が早いと思っていたので、固定電話が繋がらないということに驚いた。
- ・ 繋ぐこと、集うことが街づくりであり、継続的な復興支援になると改めて思った。
- ・ 久しぶりにボランティアに参加して、地元の方が自主的にサロンを行っているのを見て嬉しかった。



※「みかんを食べて少しでも元気になってもらいたい」と宇和島市よりみかんが届けられました。